

2021年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
52101	保育原理	寺部直子		共通	2	選択	1前期

科目の概要

保育士資格の必修科目。保育の本質・意義および目的に関する科目である。保育士となる上で必要な基礎的な知識と考え方を案内し保育者としての自学自習及び自己研鑽を援助する。

学修内容	到達目標
① 保育の意義、目的を学ぶ。 ② 保育の法令・制度を学ぶ。 ③ 保育の思想と歴史を学ぶ。 ④ 保育の現状と課題を学ぶ。	① 上記の①～④について基本的な事項が説明でき、自分の意見を持ち、それを伝えることができるようになる。 ② 上記の①～④講師や学友の意見を参考に自分の考えを深め、それを伝えることができるようになる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	毎回の小テストにむけて事前事後の学習をすることができる。
	働きかけ力	課題についての疑問点等を積極的に講師に質問して解決しようとする。
	実行力	課題の〆切を守れるよう計画的に学習をすすめることができる。
考え抜く力	課題発見力	期末課題を通して自分の地域の保育の課題を発見することができる。
	計画力	小テストや課題の〆の準備を、テスト実施日や課題提出〆切日から逆算して計画的にすすめることができる。
	創造力	講師や学友の意見を参考に自分なりに考えをまとめることができる。
チームで働く力	発信力	自分の意見を他人にわかるように表現しようとする。
	傾聴力	自分ならどうする等自問自答しながら読んだり聴いたりする。
	柔軟性	自分の考えと異なる意見であっても、どうしてそのように考えたのかという理由を考え、その意見を発した人が考えたプロセスを尊重することができる。
	状況把握力	保育士資格に必要な科目であることをよく考えてしっかり学ぶ。
	規律性	無断欠席をせず授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	自分の考えと違う考えがあるのは当然であるという認識を持つことができる。

テキスト及び参考文献

豊田和子『実践を創造する 保育原理』（みらい）2310円、〈平成30年施行〉保育所保育指針 幼稚園教育要領 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 解説とポイント（ミネルヴァ書房）1650円、講師が配布するプリント。

他科目との関連、資格との関連

資格との関連：保育士 他科目との関連：他の科目へ「入門」となる「基礎」的な科目である。

学修上の助言	受講生とのルール
1) 保育を学ぶにあたって「入門」的な科目です。講義の内容に関わらず、日頃、保育に関して疑問に思っていること等もミニレポート等で積極的に質問してください。必要に応じてコメントしたり、講義で説明したりします。 2) Google classroomを利用して講義を進めます。使い方については初回の講義で説明します。 3) コロナ感染症の拡大の状況によっては、他の講義が対面で行われていても、この講義については遠隔講義（動画配信またはオンライン講義）となる場合があります。	1) 対面型の講義であっても、小テストとミニレポート、課題提出は、Google class roomを使用します。 2) わからないこと、困ったこと等については、Google class roomの機能を利用するなどして講師に積極的に質問してください。講師のミスや思い違いについても積極的に指摘してください。 3) 単位に関わることを友達に聞かれても「先生が先生以外の人は答えてはいけい」と言っていた」と答えてください。疑問点は、自分で講師に質問してください。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①					
				②					
	平常評価	小テスト	30	①	✓				1 復習テスト（一度も受験しないと一つのテストにつき、期末の点数（30点満点）から3点ずつ減点します。） 講義終了後翌日Googleclassroomで配信されます。次の講義の前日まで何度でも受験できます。
				②					2 復習テスト最終版（30点満点） 次の講義の終了後に配信されます。その日のうちに受験してください。一度しか受験できません。このテストの点数は記録され、その平均点が学修成果として期末の成績に反映されます。
		レポート	50	①	✓				1 講義後レポート（20点） 毎回講義後、Google classroomで配信される課題についてレポートを作成する。このレポートは講師だけではなく、Google classroomに登録しているすべてのメンバーが読むことができ、コメントすることもできる。1回のレポートにつき、20点満点で、この平均点が期末の成績となる。各回のべ切に間に合わない場合はレポートの入力ができなくなるので、0点となる。対面講義で欠席した場合は、指定された日までに提出すれば12点満点で採点する。
				②	✓				2 課題レポート（30点） 自分が住んでいる市町村の保育施設について指定された内容を調べ報告し、市町村の保育施設の現状について自分なりに評価してコメントする。コメントがない場合は必要事項が記入されていても0点とする。
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	10	①	✓				学修記録ノートを作成し、学期末に提出する。 1（学習の記録）＜遠隔講義の場合＞動画を視聴した日時を記録する。 ＜遠隔・対面共通＞講義（動画）の主な内容を記録し、ミニレポートに書くように指示された内容をノートにも記録しておく。課題に取り組んだ日時を記録し、問題点があつて講師に質問した場合は、その内容と答えを記録しておく。 2（復習）復習テストを受験した日時を記録し、わからなかった所とその正解を記録しておく。教科書等で復習した内容も記録しておく。 3（予習）教科書を読むなど予習として指示された内容を行った日時を記録する。 4（主体的な学習）講義や学友のレポートなど触発されて自ら調べた内容とそれを行った日時を記録する。 ＊ノートは、紙のノートではなく、Wordなどのデータで提出してもよい。
				②	✓				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓				（規律性）遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。	
			②	✓				（主体性）わからないこと、困ったことなどについて、問題を解決する為に自ら進んで講師に質問することができる。	
総合評価割合			100						

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
＊到達レベルAの基準 ①保育の意義及び目的について講義内容をすべて理解し、それを他者に伝えられるようになっている。 ②保育に関する基本的な法令の名前とその概略について講義で解説されたことをすべて理解し、現在の保育制度の基本的な事項について理解し、それを他者に説明できるようになっている。 ③保育所保育指針における保育の基本について講義内容をすべて理解しそれを他者に説明できるようになっている。 ④保育の思想とその制度の歴史的変遷の基礎的な事項について講義されたことをすべて理解し、他者に説明できるようになっている。 ⑤保育の現状と課題について講義されたことをすべて理解し、自分なりの意見を述べるができるようになっている。 ＊到達レベルS（秀）の基準 上記に加えて ①全講義に出席している。 ②文章表現において、誤字脱字がなく、俗語、流行語を使用していない正確な表現ができている。 ③要点をまとめてわかりやすい文章を書くことができる。 ④自分の意見をしっかりと持っていて他者と議論できるレベルである。 ⑤指示された予習・復習・課題学習をした上で、さらに自ら新しい課題を発見してすすんで意欲的に学んでいる。	＊到達レベルBの基準 ①保育の意義及び目的について基本的な事項を理解して、自分なりに表現できている。 ②保育に関する基本的な法令の名前とその概略を理解し、現在の保育制度の基本的な事項について理解し、内容を正確に表現できている。 ③保育所保育指針における保育の基本について理解し、それを正確に表現できている。 ④保育の思想とその制度の歴史的変遷の基礎的な事項について理解し、それを正確に表現できている。 ⑤保育の現状と課題について基本的なことを理解し、それを正確に表現できる。 ＊到達レベルC（可）の基準 ①保育の意義及び目的について最低限必要な事項を理解している。 ②保育に関する基本的な法令の名前を知っており、現在の保育制度の基本的な事項について最低限必要なことを知っている。 ③保育所保育指針における保育の基本について理解し、それを表現できる。 ④保育の思想とその制度の歴史的変遷の基礎的な事項について概略を理解している。 ⑤保育の現状と課題について基本的なことを理解している。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	①少子化の原因としての平成15年前後の子育てコストを知る。②現在の子育てコストへの自治体の支援について調べる。	講師のプレゼンを受けて、わかったこと、わからなかったことをレポートに書いて提出する。	少子化問題の原因の一つに子育てコストの問題があることが理解できるようになる。	(復習) 指定された事柄を調べる。(予習) 次回学修内容に関する教科書の記述を読む。	90	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力
2	①保育所の機能について学ぶ。②「保育を必要とする条件」について知る。	講師のプレゼンを受けて、わかったこと、わからなかったことをレポートに書いて提出する。	少子化問題の原因の一つに子育てコストの問題があることが理解できるようになる。	(復習) 前回小テストの復習・次回にむけた勉強(予習)前週と同じ。	90	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力
3	①年齢別の保育条件を学ぶ。②待機児童問題の解決の方策を考える。	講師のプレゼンを受けて、わかったこと、わからなかったことをレポートに書いて提出する。	①年齢別の保育条件を言えるようになる。②待機児童問題の原因を理解して解決策を考えるようになる。	(復習) 前回小テストの復習・次回にむけた勉強(予習)前週と同じ。	90	実行力 課題発見力 発信力 傾聴力
4	①子ども子育て新制度について学ぶ。②幼稚園・保育所・幼保連携型認定こども園・地域型保育事業等の違いがわかる。	講師のプレゼンを受けて、わかったこと、わからなかったことをレポートに書いて提出する。	①新制度の概要が説明できるようになる。②それぞれの事業について説明できるようになる。	(復習) 前回小テストの復習・次回にむけた勉強(予習)前週と同じ。	90	主体性 発信力 傾聴力
5	①保育所保育指針の概要を知る。②保育所保育の基本原則を知る。	講師のプレゼンを受けて、わかったこと、わからなかったことをレポートに書いて提出する。	①指針とは何か説明できるようになる。②基本原則を言えるようになる。	(復習) 前回小テストの復習・次回にむけた勉強(予習)前週と同じ。	90	主体性 発信力 傾聴力
6	①保育所と保育士の役割について学ぶ。	講師のプレゼンを受けて、わかったこと、わからなかったことをレポートに書いて提出する。	①保育所と保育士の役割について説明できるようになる。	(復習) 前回小テストの復習・次回にむけた勉強(予習)前週と同じ。	90	主体性 発信力 傾聴力 状況把握力
7	①保育所における養護と教育の概要について学ぶ。	講師のプレゼンを受けて、わかったこと、わからなかったことをレポートに書いて提出する。	①養護と教育の内容について、指針にある文で述べるができるようになる。	(復習) 前回小テストの復習・次回にむけた勉強(予習)前週と同じ。	90	主体性 発信力 傾聴力
8	①保育所における教育について学ぶ。	講師のプレゼンを受けて、わかったこと、わからなかったことをレポートに書いて提出する。	①教育が計画的に行われることを知り計画の立て方について説明できるようになる。	(復習) 前回小テストの復習・次回にむけた勉強(予習)前週と同じ。	90	主体性 計画力 創造力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	①幼児保護の歴史を知る。②オーベルラン、ロバート・オーエンの果たした役割を知る。	講師のプレゼンを受けて、わかったこと、わからなかったことをレポートに書いて提出する。	①オーベルランとロバート・オーエンの教育方針の違いが説明できるようになる。	(復習) 前回小テストの復習・次回にむけた勉強 (予習) 前週と同じ。	90	主体性 傾聴力
10	①幼児教育の歴史を知る。②フレーベル、モンテッソーリの果たした役割を知る。	講師のプレゼンを受けて、わかったこと、わからなかったことをレポートに書いて提出する。	フレーベルとモンテッソーリの教育方針の違いが説明できるようになる。	(復習) 前回小テストの復習・次回にむけた勉強 (予習) 前週と同じ。	90	主体性 傾聴力
11	①日本の幼児教育の始まりとその発展の過程を知る。②倉橋惣三の果たした役割を知る。	講師のプレゼンを受けて、わかったこと、わからなかったことをレポートに書いて提出する。	①日本の幼児教育の始まりについて説明できるようになる。②倉橋惣三の保育案について説明できるようになる。	(復習) 前回小テストの復習・次回にむけた勉強 (予習) 前週と同じ。	90	主体性 傾聴力
12	①日本の保育所の始まりとその発展の過程を知る。②戦争と保育所の関連を知る。	講師のプレゼンを受けて、わかったこと、わからなかったことをレポートに書いて提出する。	①日本の保育所の始まりについて説明できるようになる。②戦争と保育所について説明できるようになる。	(復習) 前回小テストの復習・次回にむけた勉強 (予習) 前週と同じ。	90	主体性 課題発見力 傾聴力
13	①日本の戦後の保育制度の改革について、戦前とどこが違うかをはっきりと認識する。＜日本国憲法・民主主義の下での保育＞	講師のプレゼンを受けて、わかったこと、わからなかったことをレポートに書いて提出する。	①戦前、戦後の違いについて説明できるようになる。	(復習) 前回小テストの復習・次回にむけた勉強 (予習) 前週と同じ。	90	主体性 傾聴力
14	①平成年間の保育制度改革の背景を理解しながら、制度改革の概要を覚える。＜保育所保育指針の大幅改訂、保育士資格の国家資格化＞	講師のプレゼンを受けて、わかったこと、わからなかったことをレポートに書いて提出する。	①平成の保育指針改訂の要点について説明できる。 ②保育士資格の国家資格化に伴う事項について説明できる。	(復習) 前回小テストの復習・次回にむけた勉強 (予習) 前週と同じ。	90	主体性 働きかけ力 実行力 傾聴力
15	今までの講義内容を振り返り、今後の保育の課題について解説する。	講師のプレゼンを受けて、わかったこと、わからなかったことをレポートに書いて提出する。	今後の保育の課題について自分なりの意見がもてる。			主体性 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力